

令和5年度 第8回栃木県高校生介護技術コンテスト実施要項

- 1 目的 栃木県の高等学校で福祉を学ぶ生徒が、介護技術を競い合うことにより介護技術を高め、様々な介護場面において適切かつ安全に支援できる能力と態度を育成することを目的とする。また、栃木県内の福祉を学ぶ高校生が交流を深め、福祉に関する興味関心を高める場とする。
- 2 主催 栃木県高等学校教育研究会福祉部会
- 3 日時 令和5年6月9日（金）9：00～15：30
- 4 場所 栃木県立佐野松桜高等学校（栃木県佐野市出流原町643-5）
- 5 審査規定 別紙
- 6 日程

8：45	受付
9：00～9：45	審査員打合せ・会場下見（選手）
9：45～10：00	開会式
10：10～10：50	ベッドメイキング部門
11：30～12：15	介護技術部門
12：20～13：30	昼食・審査会（ベッドメイキング部門・介護技術部門）
13：40～14：25	生徒研究発表部門
14：30～14：55	生徒交流会・審査会（生徒研究発表部門）
15：00～15：30	閉会式・表彰式
- 7 出場者 **【介護技術部門・ベッドメイキング部門】**
1チーム3名以内とし、競技は2名で行う。各学校1組まで出場可能とする。
【生徒研究発表部門】 *発表要旨を6月8日（木）正午までに事務局まで提出。
1チーム3名以内とする。
※介護技術部門、ベッドメイキング部門、生徒研究部門ともに重複して出場することを認める。各部門、エントリーの締め切りは令和5年5月31日（水）とする。
- 8 審査方法 別紙評価基準に従い、審査する。
疑義が生じた場合には、審査員等で協議し対応する。

審査員 高等学校の福祉教育に理解の深い学識経験者・現場経験者等をもってあてる。
原則として、審査員複数名で審査にあたる。

宇都宮短期大学 佐藤 大輔 先生
佐野日本大学短期大学 久保 由佳 先生
栃木介護福祉専門学校 武藤 清子 先生
国際看護介護保育専門学校 丸山亜紀子 先生
栃木県介護福祉士会 阿久津 剛 先生（老人保健施設かみつが）
栃木県介護福祉士会 谷口 美智 先生（沼尾病院）
- 9 表彰 各部門について、最優秀賞1チーム、優秀賞2チーム、その他チームには優良賞を授与する。
介護技術部門での最優秀賞校は、関東地区福祉研究発表会 介護技術部門の出場権を有する。優秀賞校は、関東地区福祉研究発表会 介護技術部門補欠の権利を有する。
生徒研究発表部門での最優秀賞校は、関東地区福祉研究発表会 福祉研究部門の出場権を有する。優秀賞校は、関東地区福祉研究発表会 福祉研究部門補欠の権利を有する。
- 10 その他 新型コロナウイルスの感染状況により、開催方法は変更になることがある。